2026MFJ モトクロス全国大会　公式通知 NO.2

開催日　2026 年 11 月 8 日（日）
会　場　ホンダセーフティ&ライディング・プラザ九州（HSR 九州）オフロードコース
　　〒869-1231　熊本県菊池郡大津町平川 1500　TEL096-293-1370
主　催　（一財）日本モーターサイクルスポーツ協会/HSR 九州
後　援　大津町、（一社）日本二輪車普及安全協会
協　力　九州モトクロス委員会

本大会に出場する全クラスのライダー及びピットクルーは、2026 年度 MFJ ライセンス（有効期限 2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月末）を所持しなければなりません。※エントリーを受理された場合でも 2026 年度 MFJ ライセンスに登録されていない方は、本大会へ出場することはできません。

1．公示

本大会は、2026 年度 MFJ 国内競技規則書、本大会特別規則（公式通知）に則り、開催いたします。

2．開催クラス

競技会格式	クラス名称	公式練習兼 タイムアタック	決勝競技時間	ヒート数	排気量区分
公認クラス	ナショナル（NA）	15 分間（14）	15 分+1 周	2	175cc～250cc（4st）290cc～450cc（4st） 100cc～125cc（2st）175cc～250cc（2st）
公認クラス	ノービス（NB）	15 分間（8）	10 分+1 周	2	175cc～250cc（4st）290cc～450cc（4st） 100cc～125cc（2st）175cc～250cc（2st）
公認クラス	ジュニアクロス（JX）	15 分間（16）	10 分＋1 周	2	85cc～150cc（4st） 65cc～85cc（2st）
併催クラス（承認）	キッズ 65（K65）	15 分間（8）	10 分+1 周	2	49cc～110cc（4st） 49cc～65cc（2st）
併催クラス（承認）	チャイルドクロス（CX）	10 分間（7） 公式練習のみ	8 分＋1 周	2	～50cc
併催クラス（承認）	CRF125F（EJ）	10 分間（5）	10 分＋1 周	1	124cc

※（）内の数字はエントリー台数です。
※全クラス公式練習兼タイムアタック予選にて決勝グリッドを選択する。（CX を除く）
※チャイルドクロス（CX）の予選はありません。決勝グリッドはプレパレーションエリアにて抽選で決定する。

3．パドックの利用について

① ゲート OPEN 時間　→　11 月 7 日（土）AM 6:30～　ゲート close　11 月 8 日（日）大会終了後
待機場所はありません。ゲート OPEN 時刻に合わせてご来場ください。ゲート前に並ぶことを禁止いたします。

② 入場証（パス）

●入退場時に入場証ならびに駐車パスの表示は特に必要ありません。

●有料パドックを購入の方はあらかじめパドックスペースを確保してあります。

【パドック図をご確認ください。】

●無料パドックをご使用される場合は 11 月 7 日（土）AM 6:30～設営可能です。

上記時間より前の場所取りは禁止させていただきます。場所取りがありましたら撤去いたします。

【注意事項】

① パドックではお互いに譲り合いの精神を持ち、スペースを有効利用にご協力ください。

他エントラント分の場所取りや過度な広さのスペース確保、オフィシャルの指示に従わない、他者への暴力行為があった場合、出場するライダーへのペナルティーの対象となります。主催者または施設（HSR 九州）の指示に必ず従ってください。

② パドック内での宿泊において、周囲の迷惑をかける行為は（飲酒や深夜まで騒ぎ声など）は絶対にお止めください。

迷惑行為を行った上、主催者の指示に従わない場合は、会場から撤退していただきます。**【花火・直火は禁止】**

③ パドック内での貴重品はすべて、自己責任において管理をお願いいたします。

パドック内で盗難事故発生報告を受けておりますので厳重に管理してください。本大会主催者ならびに施設は一切関知致しません。

④ パドック内で発生した事故や紛争について、主催者ならびに施設は一切関知致しません。

パドック内で発生したエントラント同士の事故や紛争については当事者間で解決願います。本大会主催者ならびに施設は一切関知致しません。

⑤ 競技車両の移動乗車時は必ずヘルメットを着用してください。スクーターや自転車などでの場内移動は禁止いたします。ヘルメットを着用せず乗車した場合、誰が乗車していたかに関らず当該車両に出場しているライダーにペナルティーを科すこともあります。係員から指示があった場合は必ず競技車両から降り、押して移動してください。

※事故発生防止の為、乗り物（電動を含むエンジン付）を使用した移動は禁止いたします。

4．選手受付・車検

(1) スポーツ走行・・・11 月 7 日（土）2026 全国大会出場者（NA/NB/JX/K65/CX/CRF125）限定のスポーツ走行を実施いたします。※参加には別途費用が発生いたします。別途参照

(2) 選手受付・・・　11 月 7 日（土）14:30～16:30/ 11 月 8 日（日）7:00～7:50 大会事務局

※スポーツ走行会に参加される方は必ず 11 月 7 日（土）に受付・車検を済まされるようにご協力お願いいたします。

(3) 車検・・・　11 月 7 日（土）14:30～16:30/ 11 月 8 日（日）7:00～7:50 車検場

☆事前音量測定は、任意とします。測定希望者は車検時間内に申し出てください。

但し、任意の測定で合格した場合でも、決勝レース終了後の音量測定の合格を保証するものではありません。

(4) 提出物

・全国大会選手受付時

2026MFJ ﾓﾄｸﾛｽ競技ﾗｲｾﾝｽ、2026 ﾋﾟｯﾄｸﾙｰﾗｲｾﾝｽ（ｴﾝﾄﾘｰ時ﾋﾟｯﾄｸﾙｰ登録された方のみ）、参加受理書、車両仕様書（*c）、誓約書、メディカルパスポート（提示のみ）

・全国大会車検時

出場車両（*a）、MFJ 公認モトクロス用ヘルメット（*b）、車両仕様書（*c）

*a:ナショナル（NA）、ジュニアクロス（JX）は MFJ 公認車両以外での出場はできません。

*b:すべてのクラスにおいて MFJ 公認マークが貼付されている MFJ 公認モトクロス用フルフェイスヘルメット以外は出場できません。

*c:先に選手受付を済ませていただき、車検を受けてください。選手受付にて「受付印」押印された車両仕様書を車検にてご提出ください。※必ず必要箇所をすべて埋めてお持ちください。

※近年、並行輸入やネット通販等流通の変化により、正規輸入代理店を経ない製品が一部流通しておりますが、公認を受けた正規製品とは仕様が異なる場合やコピー商品である場合も想定される為、MFJ 公認マークが貼付されていない製品を MFJ 公認競技会に使用することは禁止します。
※万一、公認マークが貼られていたにも関わらずマークが剥がれてしまった場合に対応すべく、これまでは競技会の車検において、公認製品であることの確認の後、特別検査料を徴収した上で、現地でマークを貼っておりましたが、正規製品との判別が困難である為、製造メーカーまたは正規輸入代理店に対し、お客様から直接ご連絡頂いた上で公認マーク貼付のご対応を頂くこととなります。くれぐれもご注意下さい。
※ウェアラブルカメラの使用禁止について　**【カメラを取り付けるための台座（ステー）の取り付けも禁止とします。】**
本大会の公式練習・予選・決勝に出場する選手が、ヘルメット・ゴーグルならびに装備品（身体）へウェアラブルカメラを装着することを禁止します。身体以外への装着は、当該競技会の競技監督に認められた場合のみ認められますが、如何なる場合でも、取り外しを指示された場合、速やかに従わなければなりません。

- MFJ 公認ヘルメット以外は一切使用できません。（公認シールが貼付けされているか?ご確認ください。）
- ﾋﾟｯﾄクルーは 1 ライダーにつき最大 2 名までとします。エントリー時に登録されたクルー以外、追加は認められません。

※ただし、2026 年度 MFJ ピットクルーライセンス所持者と交代することは認めます。大会当日受付にて変更手数料 1,100 円（税込）をお支払いください。なお、スターティングエリア・ピットサインエリアともに本大会に登録された 2026 ピットクルーライセンス所持者のみ入場可能とし、本人のピットクルーライセンスはすぐに提示できるようにしてください。

- トランスポンダーのレンタルを希望される選手は、選手受付にてトランスポンダー（自動計測装置）のタグを必ず受け取ってください。

※トランスポンダーとは、車体に発信装置を取り付け、フィニッシュライン通過とともに全車のラップタイムを自動的に計測するシステムです。

トランスポンダーについて大会の計測は、MYLAPS（マイラップス）を採用いたします。

① マイポンターを持ち込みする選手
・エントリー時に本大会で使用する 7 桁又は 8 桁のトランスポンダーNO を記入してください。
・必ず、充電完了の状態にしておいてください。
・お手持ちのトランスポンダーに不具合が生じた場合、主催者からのレンタル品に交換していただく場合がございます。レンタル品を使用する場合は、2,200 円（税込）の費用がかかります。
・マイポンダーは、各自で責任をもって管理してください。脱落・破損・紛失等あっても主催者は一切責任を負いません。

② トランスポンダーを主催者からレンタルする選手
・エントリー時に「レンタル希望」にチェックをしてお申し込みください。
・選手受付時に、レンタルトランスポンダーを受け取ってください。
・競技終了後、速やかにご返却ください。（未返却・紛失の場合、実費請求いたします。）88,000 円(税込)

③ 進行方法　右側　（トップブリッジ・アンダーブラケットの中間フォーク部分）に自分で取り付けること。
・取付用のタイラップは、各自でご準備ください。※大会事務局で 4 本 110 円（税込）にて販売してあります。
・脱落防止の為、タイラップでしっかり固定し、更にその上からガムテープ等で補強してください。
・取付ホルダーは大会事務局にて 1,650 円(税込)にて販売してあります。

④ 公式練習の開始前までに全員、トランスポンダーを装着すること。
・プレパレーションエリア入口にてチェックを行います。エンジン停止状態で押しながら 1 台ずつゆっくり通過すること。

5. 競技方法について

本大会は、2026 年 MFJ 国内競技規則書ならびに、「付則 15 モトクロス競技規則」、「付則 17 モトクロス基本仕

様」、「付則 18 国内モトクロスの仕様」及び、本大会特別規則に貼り、開催いたします。
※チャイルドクロス（承認）は「付則 18-2　50cc クラスの仕様について」に則ります。

(1)　コース

・ナショナル（NA）、ノービス（NB）、ジュニアクロス（JX）、キッズ 65（K65）、CRF125F（CRF）、はモトクロスコースフルコースを使用し、チャイルドクロス（CX）は専用のショートカットを使用いたします。

・天候またはその他の理由により、コースが変更される場合があります。（その場合、放送・公式通知にてお知らせいたします。）

(2)　レース方式

・危険回避のため、全クラスにおいて公式練習の 1 周目は黄旗振動が提示されます。ジャンプを飛ばずに徐行で走行しなければなりません。また、先導マーシャルを追い抜いてはいけません。

・公式練習兼タイムアタック予選に参加しない場合は競技に出場できません。
（参加の定義=スタートラインに車両とともに並ぶこと）

・悪天候又はその他の理由により、各レース時間及び周回数が変更される場合があります。（その場合、放送・公式通知にてお知らせいたします。）

・チャイルドクロスを含め、すべてのクラスのスタート方式はスターティングマシンを使用します。

・公式練習兼タイムアタック時に 1 回、スタート練習を行います。

(3)　スターティンググリッド数

・本大会のスターティンググリッド（決勝出走台数）は最大で 30 台とします。

(4)　決勝進出者の選定、グリッド選択優先順の決定方法

・公式練習兼タイムアタック

予選タイムアタック時間　・・・　全クラス15分間（スタート練習の開始から計測開始）CX除く

タイムアタックの開始　・・・　1 周目、全フラッグオフィシャルから黄旗が振動されますが、フィニッシュジャンプの黄旗は提示しません。グリーンフラッグ及びグリーンシグナルを提示します。フィニッシュ手前のテーブルは徐行走行とし、テーブルを越えてから全開走行可能とします。

万一フィニッシュジャンプで黄旗振動の場合、転倒者がいることを示していますので注意してください。

・集合時間の設定はありませんが、全クラス、タイムアタック予選の残り時間が3分を切った時点でスターティングエリアへの入場ならびにコースインを締め切ります。（チャイルドクロスを除く）

・決勝グリッド選択優先順・・・予選結果に基づき優先順が決定いたします。

(5)　ピットサインエリア　【本大会のピット・サインエリアは1箇所のみとします。】

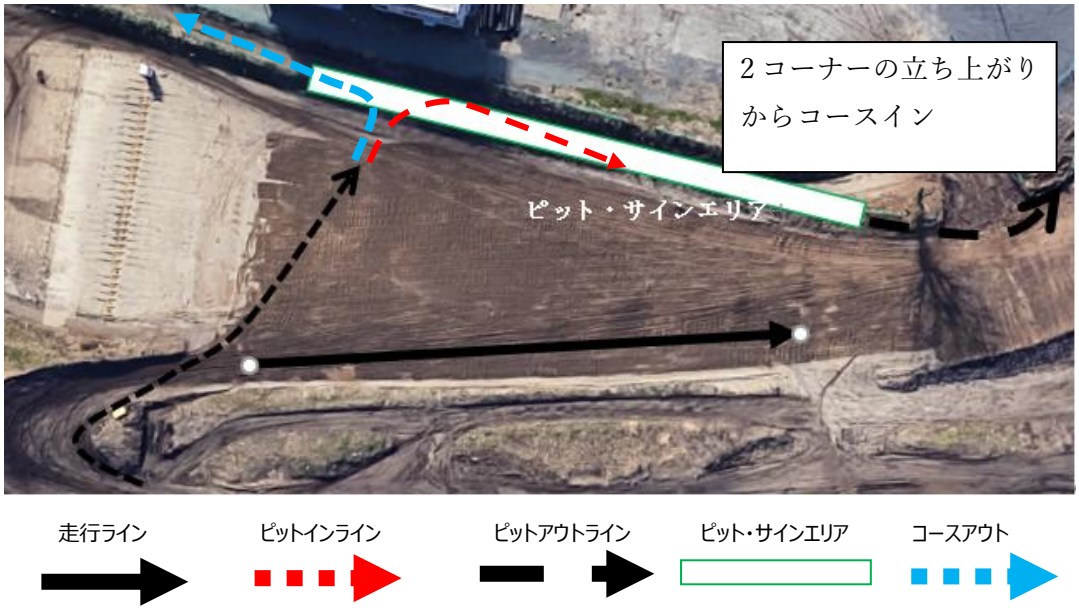
① ピットサインエリアは、一方通行です。出口からピットエリアへの進入、ピットエリアに入口から退出（コースイン）、ピットサインエリア内での逆走などは、すべて危険走行とみなし、ペナルティーの対象となります。
（ただし、ピットエリアからリタイヤをする場合は押してコースアウトゲートに移動してください。）

② ピットサインエリア内は徐行走行でなければなりません。徐行より速い速度で走行したとオフィシャルに判断された選手は危険走行とみなし、ペナルティーの対象となります。

③ ピットクルーがサインボードを提示する際、走行中のライダーに接触しないように十分注意すること!
（コースに出っ張り過ぎない、速やかにボードをしまい、サインを出す時間を最小限にする）

④ ピットサインエリアは、公式練習走行中または競技中の走行ライダーとそのライダーに登録が認められたピットクルーのみ入ることが許可されます。

※出場するライダー（公式練習・競技中以外）ならびに登録が認められたピットクルーは常時、バスと有効な MFJ ライセンスを印刷しパスケース（各自が用意）に入れて常時装着ください。



(6)　その他競技に関すること

・決勝レース前のサイティングラップ（下見走行）は、実施しません。公式練習で各自ご確認ください。

・公式練習時のスタート練習は 1 回限り実施いたします。（公式練習スタート時）

・スタートの手順は付則 16 2026 年全日本モトクロス特別規則に則り、進行いたします。

① レース開始時刻の 10 分前（集合時間として表記）までウェイティングエリアへ集合する

② レース開始時刻の 10 分前（集合時間として表記）までは該当レースへの出場者が全員揃った時点（タイスケ上の開始時刻より早まる場合もある）で進行員が移動を指示する。

③ 進行役員にスタートエリアへの移動を指示された最初のライダーが動いた時点からウェイティングエリアに遅れて到着した選手は、最後尾のグリッド選択順となる。

④ 最後尾の選手がスターティングエリアへの移動を開始した時点で、プレパレーションエリアのゲートを封鎖する。（これ以降に到着した選手は出走できない）

⑤ タイムスケジュールに遅れが生じる場合もございますので、レース開始時刻を放送や公式通知において、各自必ず確認してください。

⑥ ピットクルーは 1 名のみ入場許可、進行役員の指示に従ってください。

⑦ 背中のゼッケンは無くてもよいが、付ける場合は車両のゼッケンと同一の NO とする。

2mMAX 方式による音量測定を実施します。（2026MFJ 国内競技規則書ﾓﾄｸﾛｽ基本仕様 5音量規定に則る）

・ 音量値は、最大で 114db/A 以下とします。　レース後の測定は+1.0db/A が認められます。

・ 公認クラスは、決勝終了後（暫定発表から 20 分間）、各クラス上位 1 位～6 位まで車両保管致します。所定の場所で速やかに車両をお持ちください。必要に応じて車検・音量測定等致します。

(7) 車両規則

・公認ナショナル（NA）とジュニアクロス（JX）は、2026 年 MFJ 国内競技規則書　付則 17　モトクロス基本仕様、付則 18 国内モトクロスの仕様が適用されます。

・公認ノービス（NB）、承認キッズ 65（K65）、エンジョイ（EJ）CRF125F ワンメイクは 2026 年 MFJ モトクロス基本仕様が適用されます。

・承認チャイルドクロス（CX）は 18-2「50cc クラスの仕様について」が適用されます。

※車両は安全に走行できるように、十分整備されていなければなりません。

・車両変更は 2026MFJ 国内競技規則書付則 15「車両ならびにマーキング部品の変更」に則り、所定の申請用紙に必要事項を明記の上、一部につき変更手数料 5,500 円（税込）を支払い、再度車検を受けなければなりません。

・車体ゼッケンナンバー

大会事務局によって割り当てられたゼッケンナンバーを必ず車両ゼッケンプレート（フロント、両サイド）に表示してください。

公認クラス

・ナショナル（NA）:黄地黒文字　　・ノービス（NB）:白地黒文字

・ジュニアクロス（JX）:赤地白文字

承認クラス

・キッズ 65（K65）:緑地白文字

・チャイルドクロス（CX）:白地赤文字

・CRF125F（CRF）:ベース色と反対色文字

※文字及び地の色は「艶消し」でなければなりません。　付則 17　3-15　ﾅﾝﾊﾞｰﾌﾟﾚｰﾄ

6. スポーツ安全保険制度

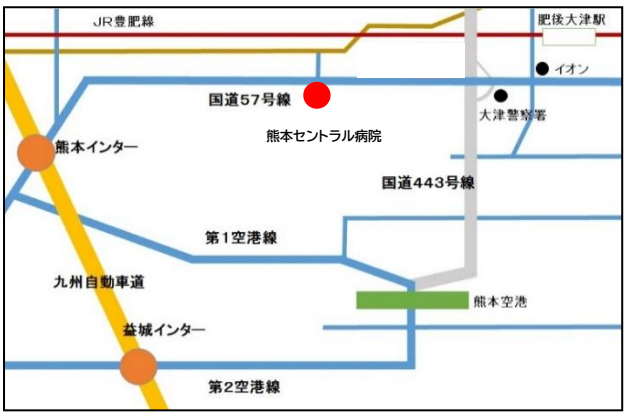
① 怪我、体調悪化した場合の対応について

・大会開催期間中に負傷または体調が悪化した場合は、まずは本大会救護室で診察を受け、負傷者名簿の記録を受けることを義務付けとします。

・救護室での記録が無い場合、スポーツ安全保険の給付請求を受けられない場合があります。軽傷であっても必ず救護室に届けて下さい。

最寄りの救急病院

■熊本セントラル病院（熊本県菊池郡原水2921）
TEL 096－340－5001



■熊本赤十字病院（熊本県熊本市東区長嶺南2丁目1-1）
TEL　０９６－３８４－２１１１

② 救急車の要請について

・近隣住民や病院に迷惑をかけてしまう場合がある為、大会事務局 OPEN 時間帯（11 月 7 日 9 時～18 時　8 日 6 時～17 時）に大会主催者（救護）を介さず、参加者や観客個人の判断で直接救急車を要請しないでください。競技時間内は救護室に医師又は看護師が常駐しておりますので、体調、具合が悪い方は、まず救護室で診察を受けてください。健康保険証（コピー可）を持参されることを強くお勧めします。

・負傷状況により、主催者（救護）の判断で外部病院へ搬送（または指示）される場合があります。その場合は必ず付添者が同行し、病院での治療費は各自の責任においてお支払いください。※今後の大会運営に支障をきたす為、治療費の未払いは絶対にしないでください。

・救急車による搬送先は、病院の受け入れ状況により異なる場合がありますので、搬送時、係員にご確認ください。（救急搬送時は救急隊員が搬送先病院を決定します。）

・メディカルパスポートをご自身または付添者が常備してください。（ﾒﾃﾞｨｶﾙﾊﾟｽﾎﾟｰﾄは以下よりダウンロードできます。）
https://www.mfj.or.jp/licence/downloads/medical-passport-document/

③ 負傷・疾病者等、救護室利用者の競技出場における対応について

公式練習、予選、決勝レース等で負傷した選手が、本大会救護室にて治療を受けた後の競技に出場する場合は、本大会公式ドクターの許可を得なければなりません。例えば、ドクターより救護室にて再検査を受けて

から出走するよう通告されていたにも関わらず、再検査を受けないまま次のレースに出場する為にウェイティングエリアに選手が来た場合、競技運営団は、当該選手の出場は認められません。また、再検査を受診している時間は、競技進行に一切考慮致しませんので、選手自身の責任の下、時間に余裕をもって再検査を受診してください。救護室における治療において、本大会公式ドクターが「出場不可」と診断した場合、競技監督から該当選手に対して「ドクターストップ」を通告します。ドクターストップと診断された選手は、いかなる理由があっても競技に出場できませんので、ご了承ください。

7. 不出場、リタイヤ届の提出について

☆円滑なレース進行を行う為に、出場選手ならびにチーム監督、ﾋﾟｯﾄクルーの皆様へ以下の手続きをお願いいたします。

① 11 月 7 日（土）までにエントリーしていた選手が出場できなくなった場合の連絡方法
・・・HSR 九州総合事務所 ☎096-293-1370 HSR 九州オフロードコース ☎096-293-9080 へ事前にお電話頂き、クラス・ゼッケン NO・氏名・欠場理由をお伝え頂くか、または 11 月 7 日（土）・8 日（日）の選手受付時にリタイヤ・不出場届を大会本部へ提出してください。

② 11 月 8 日（日）<大会当日>、出場している選手がリタイヤをする場合の連絡方法 ☎096-293-5131
・・・11 月 8 日（日）にリタイヤ届を大会本部へ提出してください。

8. ブリーフィング・集合写真撮影・表彰式・賞典

（1）ブリーフィング・・・2026 年 11 月 8 日（日）7:55～大会本部表彰会式場前
（2）集合写真撮影 ・・・大会本部、表彰式会場にて
（3）表彰式 ・・・ナショナル（NA）・ノービス（NB）・ジュニアクロス（JX）
キッズ 65（K65）・チャイルドクロス（CX）・CRF125F（CRF125）
16 時 00 分より表彰式会場にて行います。
公認 NA・JX クラスは総合 1 位～6 位まで正賞・副賞を贈呈いたします。
NB クラスは総合 1 位～3 位まで正賞・副賞を贈呈いたします。
※NB はエントリー台数が少ないため、当初の予定より入賞台数を削減しています。
承認クラスは総合 1 位～ 3 位まで正賞・副賞を贈呈いたします。

※付則 15 モトクロス競技規則 30 総合順位の決定方法に従います
※2 ヒート目優先ではなく、より上位の順位を獲得した方が総合でも上位になります。全くの同順位・同ポイントの場合は 2 ヒート目を優先とします。
※各ヒートのポイントスケールは、2026MFJ 国内競技規則 付則 1 4 公認競技会で与えられる得点（ポイント） ③モトクロスのポイントスケール に準じます。

9. 公認クラスの昇格手続きについて（重要）

公認クラスのナショナル（NA）、ノービス（NB）、ジュニアクロス（JX）の 2 ヒート総合結果最上位選手（優勝者）には、2027 年度に”2 階級特進”の権利が与えられます。【申請昇格】対象の選手には、2026 年内に、MFJ 本部より郵送でご案内が届きますので、2026 年 12 月 31 日（消印有効）までに、MFJ 本部への申請が必要です。（期限内に申請しなければ権利は消滅いたします。）
なお、ジュニアライセンスから国際 B 級ライセンスへの昇格についてはモトクロス委員会の審査・承認を必要とします。 必要な情報については後日 MFJ 事務局より直接連絡がありますのでご対応ください。
※モトクロス全国大会の順位に基づくポイント付与、ならびに各地方選手権への加算はされません。

10. その他の注意

一般観客駐車場でのテント設営・火気の使用は禁止いたします。

《ゴミは、各自が責任をもって、必ず持ち帰って下さい！！（会場内に置いて行かないこと）》

① 天候その他の理由により、タイムスケジュールは変更される場合がありますので、放送等にご注意下さい。

② 車中泊される方は、エアコン等の利用でエンジン・発電機をかけたままにすることは、排気漏れや他者に排気ガスを撒く可能性もあり大変危険です。一酸化炭素中毒は死に至る場合もありますので、ご注意下さい。

③ 全ての参加選手、ピットクルーはMFJ国内規則書、並びに公式通知を熟読し十分理解していなければなりません。

④ ガソリンは金属製の携行缶で携行して下さい。

⑤ 防火対策として出場選手は、パドックならびにトランスポーターへ「ABC粉末タイプ4型(内容量1.2kg)以上」の消火器を各自準備して頂くようご協力下さい。

⑥ ガソリン等の引火し易い物も多く使われておりますので、特にパドック内での喫煙は各自で充分に注意を払って下さい。

⑦ タバコの吸い殻を会場内に捨てると、火災の原因にもつながるため、会場内では喫煙エリアでの喫煙をお願いします。コースサイドや観戦エリアなど、多くの人が通ったり、集ったりする場所での喫煙は、喫煙する人が注意を払っていても、他人の身体や衣服などにタバコの火があたってしまったり、煙を吸わせたりすることがあります。また、会場内には未成年者も多く、タバコを持った手がお子様の顔のあたりに位置するため危険を及ぼすことが有ります。周りの人に迷惑や被害を与えるおそれのある歩きタバコ、咥えタバコは絶対におやめ下さい。

⑧ 会場内での競技車両移動時にはヘルメットを着用し徐行運転で場内の歩行者に充分配慮して下さい。（注意しても改善がなければ罰則の対象とします。ピットクルーの違反は、登録された選手への罰則として対応します。）

⑨ ライダーは、有効なMFJ競技ライセンスを常に所持して下さい。ピット作業を行うクルーは2026年度MFJピットクルーライセンスをパスケース（各自が用意）に入れて常時、すぐに提示できるようにしてください。（ライセンスの無いパスは無効になります）

⑩ パスの不正使用やピットクルーの違反行為については、登録されたライダーに罰則を科します。

⑪ ゼッケンは規定の文字、色で記入して下さい。規定外の文字で書かれたものや規定外の色の使用は受付できません。（守れない場合は修正してもらう場合があります）

⑫ ペットは飼い主の責任の下、必ずリードにつなぐ等の対応をして下さい。放し飼いや他のお客様の迷惑になる行為は行わないで下さい。

⑬ 周辺道路に違法駐車を絶対にしないで下さい。

⑭ 結果に対する抗議受付時間は、暫定結果提出時刻から20分間とします。保証料を添えた正式な書面で大会事務局に受理された事項でない限り、正式な抗議として取扱い致しません。

⑮ 会場内で発生したトラブルや事件、事故について大会主催者及び会場は責任を負いません。当事者同士で解決してください。

以上

2026 年 10 月 20 日

2026MFJ モトクロス全国大会　大会事務局
869-1101　熊本県菊池郡大津町平川 1500
HSR 九州
☎　096-293-1370